



[取引対象株価指数]

FTSE100

「FTSE100」は、ロンドン証券取引所に上場する株式銘柄のうち、最も時価総額が大きく流動性の高い優良企業100銘柄で構成されています。

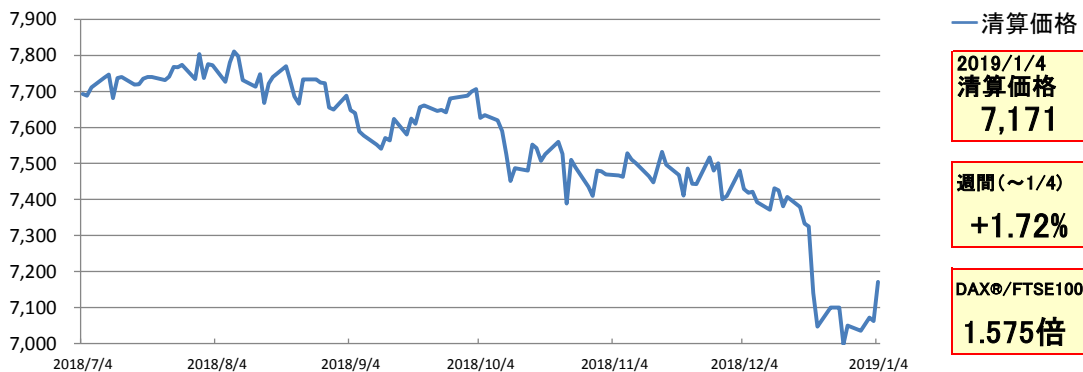


FTSE100証拠金取引は、「FTSE100」の数値(円換算前の原数値)をもとにした価格(マーケットメーカーが提供する価格)により取引されます。「FTSE100」の数値×100円を売買単位(1枚)とし、円建てで取引が可能です。

FTSE100証拠金取引は、1日の休場を挟んで3日までもみ合いとなりましたが、4日は米国株の大幅上昇に連れ高し、週間で1.54%高と2週続伸となりました。

株式相場動向

◎清算価格の動き



基礎講座に月1回解説を掲載

◎先週(～1/4)の値動き

FTSE100証拠金取引は、1日の休場を挟んで3日までもみ合いとなりましたが、4日は米国株の大幅上昇に連れ高し、週間で1.54%高と2週続伸となりました。アップル株が急落し、NYダウが3%近く下落した3日のFTSE100証拠金取引は小幅な下落にとどまると、4日は米国株の大幅反発を好感し、FTSE100証拠金取引も1.54%高と反発しました。取引対象指数のFTSE100の構成銘柄は小売りのネクスト(+10.6%)、金融のシュローダーズ(+5.2%)、医薬品のアストラゼネカ(+4.0%)などが大幅に上昇したほか、原油相場の上昇を受けたエネルギーのBP(+3.6%)やロイヤル・ダッチ・シェル(+3.1%)の上昇も指数の支えとなりました。

騰落率

	1週間	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	上場来(注)
FTSE100 証拠金取引	+1.72%	-3.47%	-5.98%	-6.79%	-6.80%	-6.89%	+26.76%

(注)上場日(2010年11月22日)の清算価格からの騰落率

基準日における各インデックスの値を100として指数化

下記の表に記載の数値は、「くりっく株365」の取引対象となる株価指数の値を基に算出しています。

	前週末の値 =100	1ヶ月前の値 =100	3ヶ月前の値 =100	6ヶ月前の値 =100	1年前の値 =100	一昨年末の 値=100	2008/9/12(注) の値=100
FTSE100	101.54	97.36	92.17	90.29	88.85	88.94	126.23
DAX®	101.98	94.99	87.94	87.42	81.77	83.36	172.70
NYダウ	101.61	93.63	88.00	96.93	93.45	94.80	205.16
日経225	97.74	88.77	81.59	90.08	83.22	85.93	160.15

(注)リーマン・ショック(2008年9月15日)の前営業日(12日の金曜日)

本レポートはお客様への情報提供のみを目的として作成したもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資をなさる場合の最終ご判断は、お客様ご自身でご判断なさるようお願い致します。本レポートは当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートを原因とするお客様の直接あるいは間接的損失および損害については一切補償には応じません。 Copyright 株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
本レポートは、本取引所がDZHフィナンシャルリサーチから提供を受けて公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利はDZHフィナンシャルリサーチに帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。 株式会社東京金融取引所

* 本商品は預託すべき証拠金の額に比して取引金額が大きいいため、相場次第で差し入れた証拠金以上の損失が発生することがあります。



経済指標

◎今週の注目指標・イベント予定

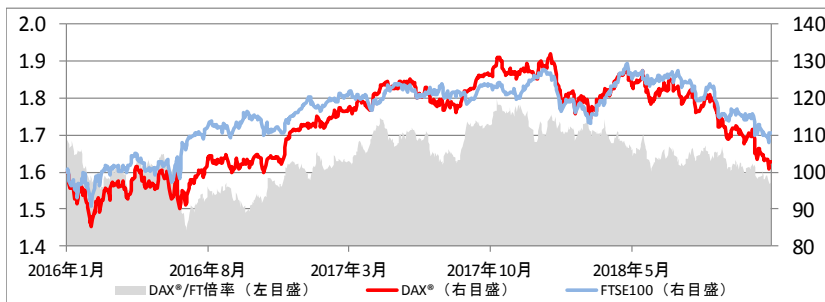
発表日	対象期間	対象国	指標名	予想	前回
2019/1/8	12月	英国	ハリファックス住宅価格(前月比)	0.2%	-1.4%
2019/1/10	1月4日終了週	米国	EIA週間原油在庫(バレル)		0.7万
2019/1/10	12月	英国	RICS住宅価格指数		-11
2019/1/11	11月	英国	鉱工業生産(前年比)	-0.7%	-0.8%
2019/1/11	11月	英国	製造業生産(前月比)	0.4%	-0.9%
2019/1/11	11月	英国	貿易収支(GBP)	-114億	-118.7億
2019/1/11	12月	米国	消費者物価指数(CPI)(前月比)季調値	-0.1%	0.0%

基礎講座

DAX®/FT倍率(12月)~DAX®がFTSE100を上回る下落となり倍率が2016年12月以来の水準に低下

12月は、FTSE100が3.61%安となりましたが、DAX®が6.20%安とFTSEを上回る大幅安となったため、DAX®/FT倍率は11月末の1.613倍から12月末は1.569倍に低下しました。DAX®は米中貿易戦争の影響で主要貿易相手国の中国の景気減速懸念が相場の重しとなったほか、ドイツの12月IFO業況指数が過去2年あまりで最低となるなど、ドイツ自体の景気後退懸念が高まったことで景気敏感株を中心に幅広い銘柄が下落。DAX®を構成する30の銘柄のすべてが下落し、指数は2016年11月以来の水準まで下落しました。FTSE100は、EU離脱協定案を巡り、英議会在野が混迷していることや、原油相場が大幅に下落したことが相場の重しとなりしました。エネルギー株や一般消費財などの景気敏感株が幅広く下落しましたが、リスク回避の流れを受けて金相場が上昇したことで貴金属を中心に資源株が上昇したことが指数の下支えとなりました。DAX®/FT倍率は、2017年11月1日に1.798倍の2016年初来高値をつけましたが、その後は原油相場の上昇を支援にFTSE100が堅調に推移した一方で、金融株や自動車株の下落が重しとなったDAX®が10%近く下落したことでDAX®/FT倍率は今年6月28日に1.599倍まで低下しました。その後8月21日に1.637倍まで上昇しましたが、12月28日に1.568倍まで低下し、2016年12月2日以来の低水準となりました。

DAX®/FT倍率、DAX®とFTSE100の推移(2016年1月4日~2018年12月31日)



出所: 上記の図表はいずれも、Refinitivのデータにより株式会社DZHフィナンシャルリサーチ作成。

	DAX®	FTSE100	DAX®/FT倍率
2016/1/4	10,283.44	6,093.43	1.688倍
2017/12/29	12,917.64	7,687.77	1.680倍
2018/7/31	12,805.50	7,748.76	1.653倍
2018/8/31	12,364.06	7,432.42	1.664倍
2018/9/28	12,246.73	7,510.20	1.631倍
2018/10/31	11,447.51	7,128.10	1.606倍
2018/11/30	11,257.24	6,980.24	1.613倍
2018/12/31	10,558.96	6,728.13	1.569倍
[2016年初来最高]			
2017/11/1	13,465.51	7,487.96	1.798倍
[2016年初来最低]			
2016/7/7	9,418.78	6,533.79	1.442倍

(注) 休場の場合、前営業日の指数値で算出。

配当相当額

配当相当額は、「くりっく株365」の取引時間終了時において、買い建玉を持つ場合に投資家が受け取り、売り建玉を持つ場合に投資家が支払うものです。

年月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	今月(~/1/4)
配当相当額	386円	6,296円	1,027円	1,958円	3,268円	816円	78円

*日次の配当相当額を月ごとに集計した金額(1枚あたりの金額)

金利相当額

金利相当額は、「くりっく株365」の取引時間終了時において、買い建玉を持つ場合に投資家が支払い、売り建玉を持つ場合に投資家が受け取るものです。

年月	2018年7月	2018年8月	2018年9月	2018年10月	2018年11月	2018年12月	今月(~/1/4)
金利相当額	613円	948円	593円	843円	885円	1,167円	54円

*日次の金利相当額を月ごとに集計した金額(1枚あたりの金額)

本レポートはお客様への情報提供のみを目的として作成したもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資をなさる場合の最終ご判断は、お客様ご自身でご判断なさるようお願い致します。本レポートは当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本レポートを原因とするお客様の直接的あるいは間接的損失および損害については一切補償には応じません。 Copyright 株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
本レポートは、本取引所がDZHフィナンシャルリサーチから提供を受けて公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利はDZHフィナンシャルリサーチに帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。 株式会社東京金融取引所

* 本商品は預託すべき証拠金の額に比して取引金額が大きいいため、相場次第で差し入れた証拠金以上の損失が発生することがあります。